

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【公開番号】特開2009-183764(P2009-183764A)

【公開日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2009-127624(P2009-127624)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月9日(2010.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外周面に複数種類の図柄が配列された複数のリールと、
前記複数のリールの停止契機となる操作を行うための操作手段と、
入賞に伴って遊技媒体の払い出しが行われる複数種類の小役の当否を決定する内部抽選を行う抽選手段と、

前記操作手段への停止操作の態様と前記内部抽選の結果とに基づいて前記リールの停止位置を決定し、前記停止操作の態様と前記内部抽選の結果との組合せが同一である場合には、同一の停止位置で回転中の前記リールを停止させる制御を行うリール制御手段とを備え、

前記内部抽選で当選した小役の入賞形態を示す図柄組合せが有効ライン上に表示されたことに基づいて当該小役が入賞する遊技機であって、

前記抽選手段が、

前記複数種類の小役に関して、特定の小役と他の小役とが重複当選する結果を含む複数種類の当選態様が存在するように他の小役の当否を決定し、かつ特定の小役が単独当選しないように前記内部抽選を行っており、

前記複数のリールのうち少なくとも 1 つのリールの外周面において、前記特定の小役の入賞形態を構成する図柄と、前記他の小役の入賞形態を構成する図柄とが所定範囲内に配列されており、

前記リール制御手段が、

前記内部抽選で当選した役の入賞形態を構成する図柄が停止操作が行われた時点において有効ライン上の表示位置に対して前記所定範囲内に存在する場合に、当該図柄を有効ライン上の表示位置に表示されるように回転中の前記リールを停止させ、

前記内部抽選で前記他の小役が当選した場合には、前記他の小役の入賞形態を構成する図柄が有効ライン上の表示位置に対して所定範囲内に存在する態様で停止操作が行われると、前記他の小役の当選態様に応じて前記複数のリールの一部または全部における前記他の小役の入賞形態を構成する図柄の表示位置が異なるように前記複数のリールを停止させ

、
前記内部抽選で前記特定の小役と前記他の小役とが重複して当選した場合には、停止操

作の態様に関わらず前記特定の小役の入賞を回避するように前記複数のリールを停止させることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記内部抽選における前記他の小役の当選態様として、前記特定の小役と前記他の小役とが重複当選する態様と、前記他の小役が単独当選する態様とを含み、

前記リール制御手段が、

前記内部抽選で前記特定の小役と前記他の小役とが重複当選した場合と、前記他の小役が単独当選した場合とにおいて、停止操作の態様が同一であっても、異なる有効ライン上に前記他の小役の入賞形態を示す図柄組合せが表示されるように前記複数のリールを停止させることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記リール制御手段が、

前記内部抽選で前記他の小役に当選した場合には、停止操作の態様に関わらず前記他の小役の入賞形態を示す図柄組合せを有効ライン上に表示するように前記複数のリールを停止させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】遊技機